

日本トルクメニスタン経済委員会

第27回定時総会議案

- 第1号議案 令和2年度役員選任の件
- 第2号議案 令和元年度事業報告書
- 第3号議案 令和元年度収支計算書
- 第4号議案 令和2年度事業計画書
- 第5号議案 令和2年度収支予算書

令和2年(2020年)6月

第1号議案

日本トルクメニスタン経済委員会 令和2年度役員選任の件

任期満了退任および任期途中退任により欠員となる役員の選任。

会 長	都梅博之	伊藤忠商事(株)	常務執行役員・機械カンパニープレジデント
副会長	吉村利治	双日(株)	顧問(任期途中退任)
副会長	片山祥徳	三菱商事(株)	執行役員欧州地域代表 欧州三菱商事会社社長(任期満了退任)
副会長	山添 茂	丸紅(株)	理事(任期満了退任)
副会長	丸岡則之	住友商事(株)	理事 グローバル業務部長
副会長	鯉沼郁勇	双日(株)	執行役員機械・医療インフラ本部長(新任)
副会長	篠原徹也	三菱商事(株)	地域総括部長(新任)
副会長	花田拓紀	丸紅(株)	市場業務部長(新任)
監 事	小林英文	日本・東京商工会議所	国際部 部長(任期途中退任)
監 事	西谷和雄	日本・東京商工会議所	国際部 部長(新任)
顧 問	田中哲二	NPO中央アジア・コーカサス研究所	所長

第2号議案

日本トルクメニスタン経済委員会 令和元年度事業報告書

平成31年(2019年)4月1日～令和2年(2020年)3月31日

1. 情報収集・提供

トルクメニスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し会員に提供した。

2. 交流事業

(1)トルクメニスタン日本経済委員会との第13回合同会議を開催

(令和元年(2019年)5月23日 於:アシガバード)

日本側は、小林前会長をはじめ、会員企業、経済産業省、外務省、政府系機関、企業の代表者ら総勢約80名が参加した。トルクメニスタン側は、メレドフ副首相兼外相/トルクメニスタン日本経済委員会会長をはじめ、政府および政府系機関関係者25名が参加した。会議では、双方会長による基調報告が行われたほか、経済協力関係の拡大・発展に向けての方針や課題、石油ガス分野、ロジスティクス、農業、製造業など非エネルギー分野について、双方の代表者が報告を行った。また、合わせて行われた文書署名式では第13回合同会議議定書をはじめ、8つのビジネス文書が署名された。

会議翌日には、アシガバード市内の縫製工場およびオリンピック村を視察した。

(2)ベルディムハメドフ大統領訪日歓迎朝食会を開催

(令和元年(2019年)10月23日 於:ホテル椿山荘)

即位礼正殿の儀出席のために訪日したベルディムハメドフ大統領の歓迎朝食会を開催した。ベルディムハメドフ大統領は日本との協力プロジェクトが確実に実施されていることに喜びを表すとともに、新たなプロジェクトの可能性とビジネス環境の向上への取り組みに意欲を示した。都梅会長が歓迎挨拶を述べた。

(3)経済委員会会員企業社員に対する2020年トルクメニスタン数次査証継続要請および申請手続き

2019年1月に実現した経済委員会会員企業社員に対する2019年トルクメニスタン数次査証発給制度の継続を駐日トルクメニスタン大使館に要請したところ承諾を得たため、2020年1月30日に2020年数次査証を申請し受理された。しかしながら、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、トルクメニスタンが査証発給停止措置を講じたため、経済委員会会員企業社員に対する数次査証招待状の発給が延期された。

3. 会議の開催

令和元年度第 26 回定時総会を開催

(令和元年(2019 年)6 月 11 日 於:如水会館 松風の間)

4. 会員状況

入会	0社
退会	0社
会員数	11社(増減 ±0)

第3号議案

日本トルクメニスタン経済委員会
令和元年度収支計算書

平成31年(2019年)4月1日～令和2年(2020年)3月31日

単位:円

科目	平成30年度決算額	令和元年度予算額(A)	令和元年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会 費	2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	(1)
合 同 会 議 参 加 費	0	1,255,000	1,225,875	△ 29,125	(2)
諸 会 合 費	63,000	300,000	150,000	△ 150,000	(3)
受 取 利 息	16	0	13	13	
当 期 収 入 合 計	2,813,016	4,305,000	4,125,888	△ 179,112	
支出の部					
事 務 局 運 営 費	1,650,000	1,650,000	1,650,000	0	(4)
合 同 会 議 開 催 費	0	2,400,000	2,290,904	△ 109,096	(5)
諸 会 合 費	2,967,594	300,000	753,853	453,853	(6)
通 信 費	0	5,000	0	△ 5,000	
交 通 費	0	5,000	0	△ 5,000	
雑 費	4,860	2,000	3,380	1,380	(7)
当 期 支 出 合 計	4,622,454	4,362,000	4,698,137	336,137	
当 期 収 支 差 額	(1,809,438)	(57,000)	(572,249)	△ 515,249	
前 期 繰 越 収 支 差 額	2,400,989	591,551	591,551	0	
次 期 繰 越 収 支 差 額	591,551	534,551	19,302	△ 515,249	

(注)

(1)の内訳:250,000円×11社=2,750,000円

(2)の内訳:第13回合同会議参加費 会員企業参加者44名 743,660円
非会員参加者6名 482,215円

(3)の内訳:ベルディムハメドフ大統領朝食会会費 15,000円×10名=150,000円

(4)の内訳:(1)2,750,000円×60%=1,650,000円

(5)の内訳:第13回合同会議開催費。総額5,586,250円のうち、ロシアNIS貿易会 中央アジア地域貿易投資促進事業より3,295,346円の補助を受けたことにより負担が軽減された。5,586,250円-3,295,346円=2,290,904円

(6)の内訳:定時総会開催費用74,554円、ベルディムハメドフ大統領朝食会費用679,299円

(7)の内訳:振込手数料等

第4号議案

日本トルクメニスタン経済委員会 令和2年度事業計画書

令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日

1. 情報収集・提供

トルクメニスタンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

(1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とトルクメニスタンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

(2)経済委員会会員企業社員に対する2020年トルクメニスタン数次査証

世界的な新型コロナウイルス感染拡大により延期されている経済委員会会員企業社員に対する2020年トルクメニスタン数次査証発給の進捗状況を確認する。

(3)駐日トルクメニスタン大使館主催行事への協力

2020年はトルクメニスタン永世中立国25周年であり、駐日トルクメニスタン大使館は記念行事の開催を計画中とのことであり、駐日トルクメニスタン大使館から経済委員会に対し協力の要請があれば検討する。

また、令和2年(2020年)10月19日～20日に熊本で開催される「第4回(2020年)アジア・太平洋水サミット」にベルディムハメドフ大統領が出席予定とのこと、大統領訪日に合わせて、駐日トルクメニスタン大使館が行事の開催を計画する可能性があるとのことであり、駐日トルクメニスタン大使館から経済委員会に対し協力の要請があれば検討する。

3. 会議の開催

令和2年度第27回定時総会議案を書面で決議(令和2年(2020年)6月)

第5号議案

日本トルクメニスタン経済委員会
令和2年度収支予算書
令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日

単位:円

科目	令和元年度予算額(A)	令和元年度決算額	令和2年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会 費	2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	(1)
合 同 会 議 参 加 費	1,255,000	1,225,875	0	△ 1,255,000	(2)
諸 会 合 費	300,000	150,000	300,000	0	(3)
受 取 利 息	0	13	0	0	
当 期 収 入 合 計	4,305,000	4,125,888	3,050,000	△ 1,255,000	
支出の部					
事 務 局 運 営 費	1,650,000	1,650,000	1,650,000	0	(4)
合 同 会 議 開 催 費	2,400,000	2,290,904	0	△ 2,400,000	(5)
諸 会 合 費	300,000	753,853	925,000	625,000	(6)
通 信 費	5,000	0	5,000	0	
交 通 費	5,000	0	5,000	0	
雑 費	2,000	3,380	2,000	0	(7)
当 期 支 出 合 計	4,362,000	4,698,137	2,587,000	△ 1,775,000	
当期収支差額	(57,000)	(572,249)	463,000	520,000	
前期繰越収支差額	591,551	591,551	19,302	△ 572,249	
次期繰越収支差額	534,551	19,302	482,302	△ 52,249	

(注)

(1)の内訳: 250,000円 × 11社 = 2,750,000円

(2)今年度中に合同会議を開催する予定がないため計上なし。

(3)の内訳: 要人との懇親会費等 10,000円 × 15名 × 2回 = 300,000円

(4)の内訳: (1) × 60%

(5)今年度中に合同会議を開催する予定がないため計上なし。

(6)の内訳: 要人との懇親会開催費用、駐日トルクメニスタン大使館主催行事への協力費用等

(7)の内訳: 振込手数料等